

環境衛生課からの お知らせ

環境衛生課（吉備庁舎）
清水行政局 建設環境室

〈ごみ分別すれば資源〉

住宅用太陽光発電等 設備補助制度

現在、太陽光発電設備・蓄電池の導入に対する補助金が2種類あります。補助内容や条件が異なるため、設置内容や考え方に応じて、ご自身に合ったいずれか一方を選んで申請できます。

①従来からある補助金（F-I-T制度） を利用している方が対象

- 対象者**／太陽光発電設備または蓄電池を設置しようとする方で、完成時に町内に住所を有している方。
※令和9年（2027年）3月末日までに実績報告書の提出が必要です。
- 補助金額**
 - ・太陽光パネル／1キロワット当たり4万円（上限12万円）
 - ・蓄電池／一律8万円
 - ・補助上限額／太陽光＋蓄電池で最大20万円

- ポイント**
 - ・F-I-T制度を利用していることが条件。
 - ・蓄電池のみの設置も補助対象。

②新規の補助金（F-I-T制度を利用しない方が対象）

- 対象者**／自ら所有し居住する町内の戸建ての専用住宅に太陽光発電設備を設置する者。
- 補助金額**
 - ・太陽光パネル／1キロワット当たり7万円（上限35万円）
 - ・蓄電池／蓄電池の価格（円／キロワット時）の3分の1（上限47万円）※詳細はお問い合わせください。
- 申請期間**／5月22日（金）～11月30日（月）
- ポイント**
 - ・F-I-T制度を利用していないことが条件。
 - ・太陽光発電設備と蓄電池を同時に設置するものであること。

※補助金はいずれか一方のみ申請できます。

※補助金は工事の前に交付決定を受ける必要があります。申請前に工事を始めてしまうと補助金対象外となりますので、必ず事前にご相談ください。

※申請の受け付けは予算額に達し次第終了します。

※詳細は環境衛生課（吉備庁舎）までお問い合わせください。

ごみ分別のお願い

●燃えるごみに「缶・瓶」が混ざっています

最近、燃えるごみの中に「缶」や「瓶」が混ざって排出されるケースが増えていきます。

缶や瓶が混ざると、ごみ処理施設の故障や作業員のけがにつながる恐れがあります。次のものは燃えるごみでは出せません。正しい分別にご協力をお願いします。

- ・空き缶（空き缶）
- ・空き瓶（空き瓶）
- ・スプレー缶（中身を使い切つて燃えないごみ）

※（ ）内は正しい分別方法

●剪定枝・庭木の出し方

庭木の剪定や草刈りが増える時期です。剪定枝などは次の方法で排出してください。ご理解とご協力をお願いします。

・枝は短く切り、燃えないごみとして出してください。

・葉は十分に乾燥させ、燃えるごみとして出してください。

・集積場へ一度に出せる量は5袋までです。

※かんきつ系の剪定枝は排出できません。環境センターへの直接搬入も受け入れていません。処理は専門業者へお願いします。

家庭から出る燃えるごみの収集量

令和8年（2026年）3月／約290トン
前月から約43トンの増加

最近よく“SDGs（エス・ディー・ジーズ）”という言葉を目にします。これは国連が定めた「持続可能な開発目標」の呼び名です。ごく簡単にいうと「みんなが幸せで快適な生活を送れるような未来を作るための目標」でしょうか。

私たち生活者が直接SDGsに取り組める活動の一つがごみの減量化です。より良い地球の未来のためにごみを減らしましょう！